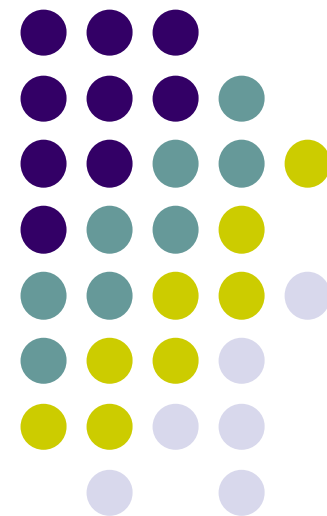
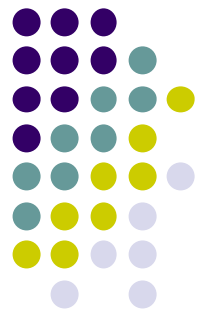


Internet History Museum

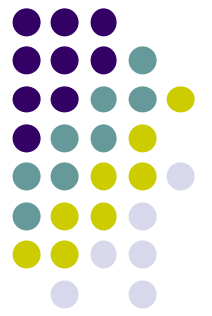
2003年12月3日
遠藤淳(ENDO Atsushi)
JPNIC ng-tf/ JPRS
endo@jprs.co.jp





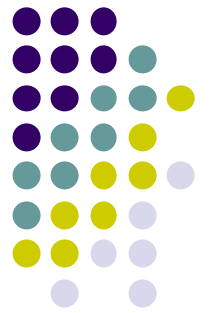
なぜ、今？

- インターネットの普及が始まってからまもなく10年
- インターネットの発展を牽引してきた世代の取り組み全体を「歴史」として共有し、コミュニティ全体の財産としたい
- これまでの経緯を参照できる仕掛けが用意されることは、もっとインターネットを楽しむ、面白くするアイデアの発想の源となる



視点

- 技術: TCP/IP, Mosaic,
- 運用: JUNET, InetClub, NSPIXP,
- 組織: WIDE, JPNIC, JPCERT/CC, JANOG,
- イベント: INET, Interop Tokyo, InternetWeek,
- サービス: YahooJapan, まぐまぐ
- 法制度・政策: 電気通信事業法, e-Japan
- 国際関係: APNG, APNIC, IETF, ISOC, ICANN



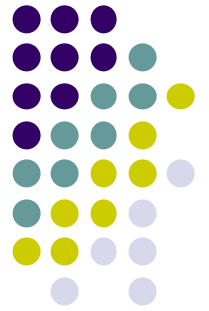
手法(1)

- WWWから
- Net News (fjなど)から
- ML Archiveから
- 新聞・雑誌
- 著書
- インタビュー実施



手法(2)

- 興味のある個人のがんばり
 - 限界あり
- 意欲のある人が集まりグループで活動
 - 自主的な運営
 - but 自主性の限界
 - 事務局的组织の一定のサポートを受けて活動
 - アウトプットを出すための強制力が働く



発表方法

- Webサイトでの公開
- 報告書
- 雑誌などでの連載形式での出版
- 本としての出版

APNG(Asia Pacific Networking Group)における活動

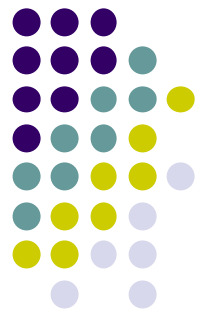


- Internet History Museum Committee
 - <http://www.apng.org/>
 - apng-history@apng.org
 - これまでのAP全体、及び各国・地域でのインターネットの普及・発展の歩みを整理し、しっかりと次の世代に伝える
- APNG Camp(Asia Pacific Next Generation Camp) Committee
 - Internet Development WGにおける取り組み



主要参考文献（日本語）

- 石田晴久『インターネット自由自在』（岩波新書）、岩波書店、1998年
- 喜多千草『インターネットの思想史』、青土社、2003年
- ケイティ・ハフナー、マシュー・ライアン（加地永都子・道田豪訳）
『インターネットの起源』、アスキー、2000年
- ジャネット・アバテ（大森義行・吉田晴代訳）
『インターネットをつくる』、北海道大学図書刊行会、2002年
- 滝田誠一郎『電網創世記』、実業之日本社、2002年
- ニール・ランダール（村井純監訳）
『インターネットヒストリー オープンソース革命の起源』、オライリー・ジャパン、1999年
- 古瀬幸広、廣瀬克哉『インターネットが変える世界』（岩波新書）、岩波書店、1996年
- 村井純『インターネット』（岩波新書）、岩波書店、1995年
- 村井純『インターネット -次世代への扉-』（岩波書店）、1998年
- 安田浩 + 情報処理学会編『爆発するインターネット』、オーム社出版局、2000年
- ロバート・リード（山岡洋一訳）『インターネット激動の1000日 上・下』、日経BP、1997年



主要参考URL

- JNICからJPNICへ 10年の歩み
<http://www.nic.ad.jp/ja/history/10th/index.html>
- インターネット史電子図書館
<http://history.sfc.wide.ad.jp/>
- インターネットてらこや: インターネットの歴史
<http://terakoya.yomiuri.co.jp/shiro/rekishi/>